

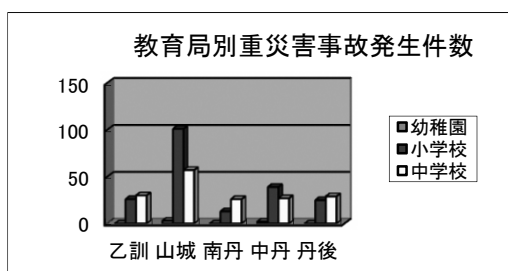
17 平成29年度 重災害事故の発生状況

(平成30年11月末日現在報告分)

<()内は死亡事故:内数、下段は平成28年度の状況>

(1) 教育局別 重災害事故発生件数

	乙訓		山城		南丹		中丹		丹後		合計	
幼稚園	3		3		2		2		1		5	
	3		2		1		1		1		7	
小学校	26		101		13		39		25		204	
	18		95		14		45		40		212	
中学校	30		57		26		27		29		169	
	13		95 (1)		27		19 (1)		29		183 (2)	
合計	56		161		39		68		54		378	
	31		193 (1)		43		65 (1)		70		402 (2)	



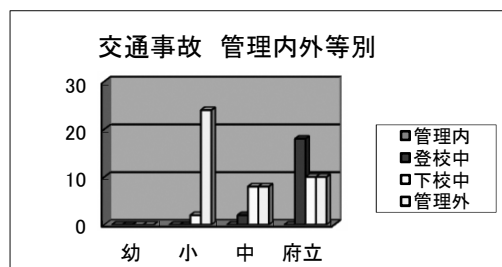
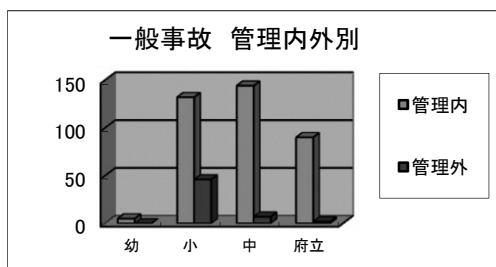
(2) 府立学校校種別 重災害事故発生件数

	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
府立学校	1	126	3	130
		134 (1)	13	147 (1)

○合計発生件数は全ての校種で減少傾向にある

(3) 一般事故・交通事故別 重災害事故発生件数

	一般事故				交通事故				合計
	管理内	管理外	管理内	登校中	下校中	管理外			
幼稚園	5							5	
	6					1		7	
小学校	132	46			2	24		204	
	130	48		2	1	31		212	
中学校	144	7		2	8	8		169	
	152	6 (1)	2	11	6	6 (1)		183 (2)	
府立学校	90	2		18	10	10		130	
	102	4		14	15	12		147	
合計	371	55		20	20	42		508	
	390	58 (1)	2	27	22	50 (1)		549 (2)	



(4) 一般事故(管理内)の状況別 重災害事故発生件数

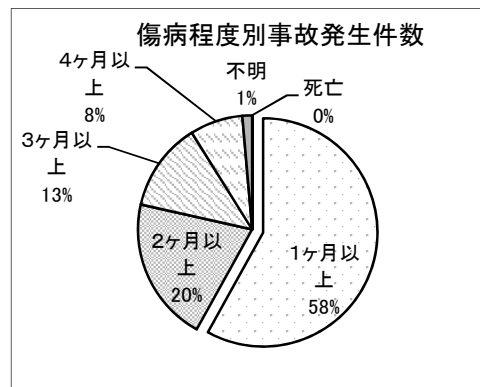
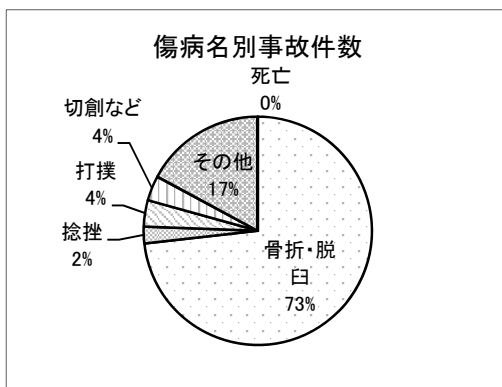
	授業中	休み時間	清掃中	部活動中	放課後	登校中	下校中	課外活動	校外学習	学校行事	給食時間	その他	合計
幼稚園	5												5
小学校	39	70	1		7	2	7		4	1	1		132
中学校	37	6	3	87	4		1		2	2	2		144
府立学校	18	1		67					2	2			90
合計	99	77	4	154	11	2	8		8	5	3		371

(5) 傷病名別 重災害事故発生件数

骨折・脱臼	捻挫	打撲	切創など	その他	死亡	合計
372	12	19	18	87		508
387	12	18	6	124	2	549

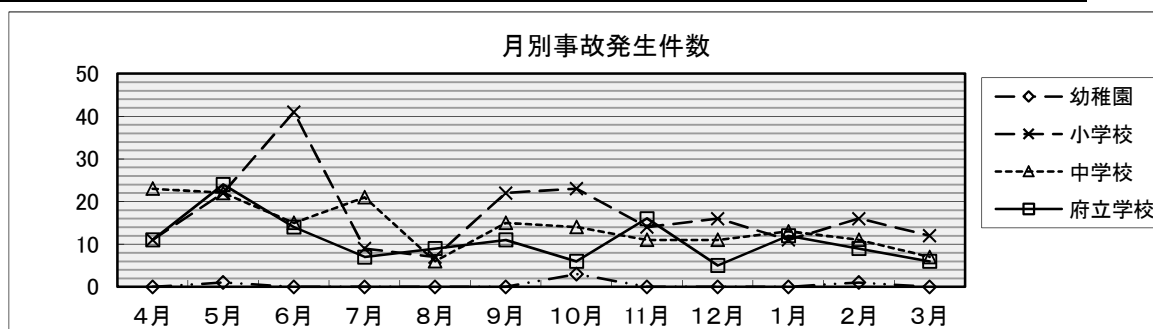
(6) 傷病程度別 重災害事故発生件数

1ヶ月以上	2ヶ月以上	3ヶ月以上	4ヶ月以上	不明	死亡	合計
295	104	64	38	7		508
328	99	83	25	12	2	549



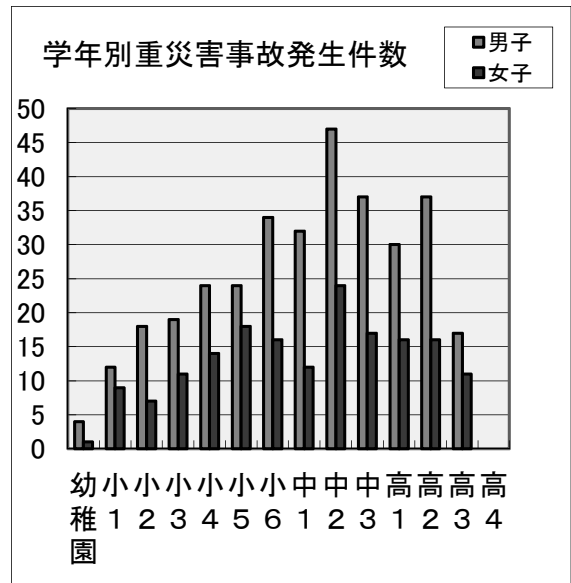
(7) 月別 重災害事故発生件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
幼稚園		1					3				1		5
小学校	2	3						1				1	7
中学校	11	22	41	9	7	22	23	14	16	11	16	12	204
府立学校	17	21	17	19	9	23	25	18	9	16	23	15	212
中学校	23	22	15	21	6	15	14	11	11	13	11	7	169
府立学校	14	9	25	18	12	22	16	11	15	17	13	11	183
府立学校	11	24	14	7	9	11	6	16	5	12	9	6	130
計	13	15	17	13	9	16	17	10	7	12	9	9	147
計	45	69	70	37	22	48	46	41	32	36	37	25	508
計	46	48	59	50	30	61	58	40	31	45	45	36	549



(8) 学年別 重災害事故発生件数

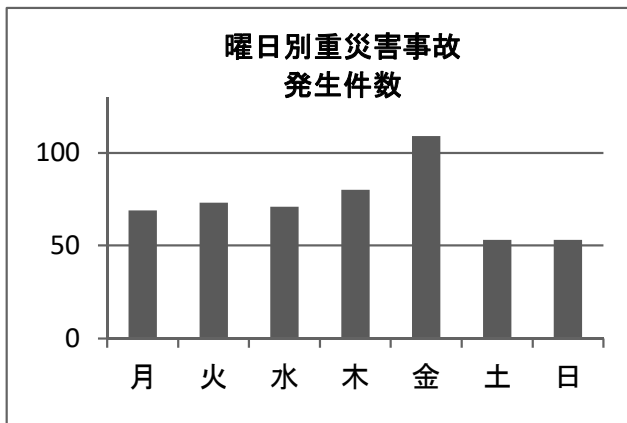
	男子	女子	合計
幼稚園	4	1	5
小1	12	9	21
小2	18	7	25
小3	19	11	30
小4	24	14	38
小5	24	18	42
小6	34	16	50
中1	32	12	44
中2	47	24	71
中3	37	17	54
高1	30	16	46
高2	37	16	53
高3	17	11	28
高4			
計	335	172	507
	395 (1)	154 (1)	549 (2)



○男子の割合が高く、中2が最多である。

(9) 曜日別 重災害事故発生件数

	月	火	水	木	金	土	日	合計
件数	69	73	71	80	109	53	53	508



○曜日別重災害事故では金曜日の発生件数が多い。

18 平成29年度 交通事故(全体及び重災害事故)の発生状況

(平成30年11月末日現在報告分)

(1) 教育局別・府立学校別 交通事故発生件数

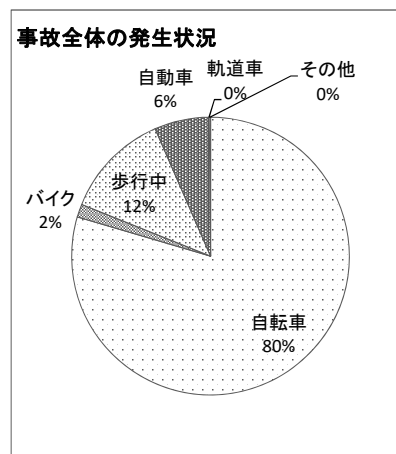
	乙訓		山城		南丹		中丹		丹後		府立中高		府立特支		合計	
幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1
小学校	24	2	108	15	11	1	42	7	19	1	0	0	0	0	204	26
	22	0	92	16	20	4	56	10	18	4	0	0	0	0	208	34
中学校	12	6	80	4	10	2	54	3	39	3	2	1	0	0	197	19
	10	0	92	16	20	3	49	6	26	0	1	0	0	0	198	25
府立学校											195	37	1	0	196	37
											171	41	0	0	171	41
合計	36	8	188	19	21	3	96	10	58	4	197	38	1	0	597	82
	32	0	185	32	42	8	105	16	44	4	172	41	0	0	580	101

太字は重災害事故(内数)
下段は前年度

(2) 発生状況別 交通事故発生件数

	自転車		バイク		歩行中		自動車		軌道車		その他		合計	
幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	3	1
小学校	126	19	0	0	53	6	24	1	0	0	1	0	204	26
	125	24	0	0	54	7	10	2	0	0	19	1	208	34
中学校	169	17	0	0	16	1	10	0	0	0	0	0	195	18
	174	21	0	0	13	2	10	2	0	0	1	0	199	25
府立学校	180	31	9	4	5	2	4	1	0	0	0	0	198	38
	149	35	6	3	6	2	8	1	0	0	2	0	171	41
合計	475	67	9	4	74	9	38	2	0	0	1	0	597	82
	448	80	6	3	74	12	30	5	0	0	22	1	580	101

太字は重災害事故(内数)
下段は前年度

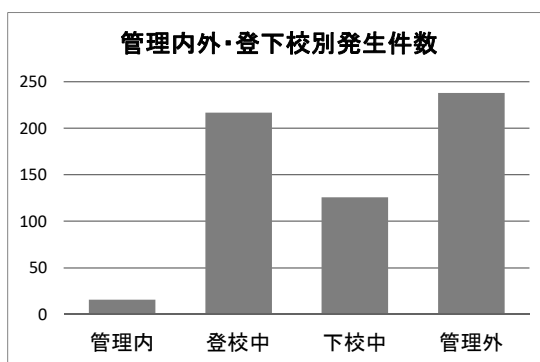


資料編

(3) 管理内外・登下校別 交通事故発生件数

	管理内		登校中		下校中		管理外			
幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	1	0	0	0	2	1	3	1
小学校	2	0	21	0	18	2	163	24	204	26
	5	0	12	2	18	1	173	31	208	34
中学校	9	0	86	2	52	8	48	8	195	18
	17	2	92	11	52	6	37	6	198	25
府立学校	5	0	110	18	56	10	27	10	198	38
	3	0	82	14	54	15	32	12	171	41
合計	16	0	217	20	126	20	238	42	597	82
	25	2	187	27	124	22	244	50	580	101

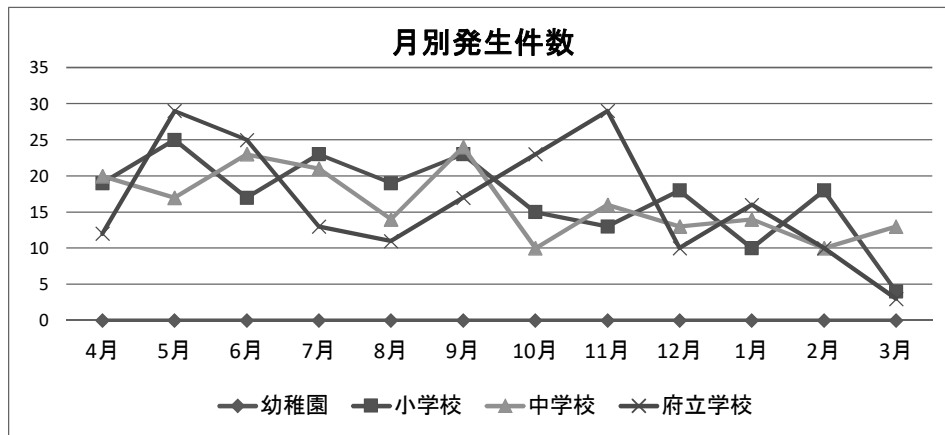
太字は重災害事故(内数)
下段は前年度



(4) 月別 交通事故発生件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計													
幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
小学校	19	3	25	4	17	4	23	3	19	1	23	5	15	2	13	0	18	3	10	1	18	0	4	0	204	26
中学校	20	2	17	1	23	1	21	3	14	1	24	4	10	1	16	2	13	0	14	1	10	1	13	1	195	18
府立学校	12	0	29	15	25	1	13	1	11	4	17	0	23	5	29	6	10	0	16	3	10	1	3	2	198	38
合計	51	5	71	20	65	6	57	7	44	6	64	9	48	8	58	8	41	3	40	5	38	2	20	3	597	82
(昨年度)	52	13	77	14	61	13	60	8	35	7	46	4	56	14	42	7	30	1	34	7	54	10	33	3	580	101

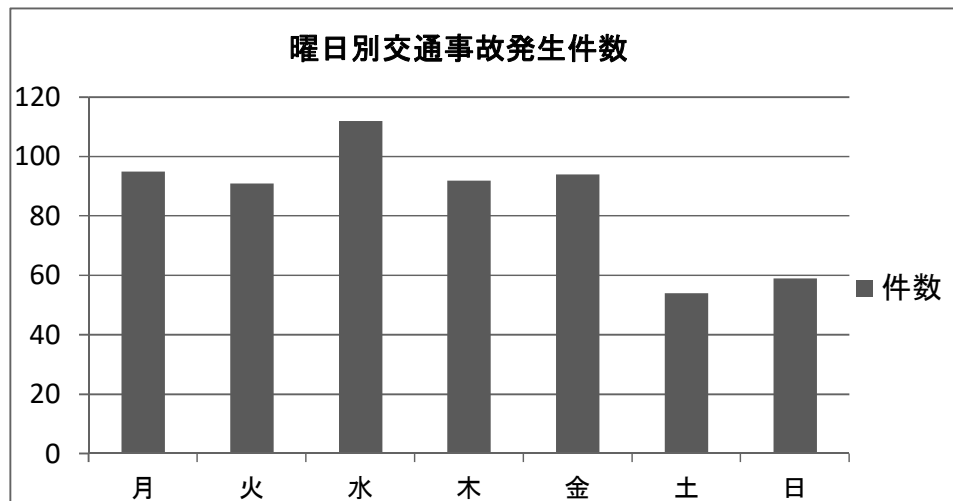
太字は重災害事故(内数)



(5) 曜日別 交通事故発生件数

	月	火	水	木	金	土	日	合計								
件数	95	13	91	6	112	9	92	12	94	16	54	11	59	15	597	82
	75	12	83	14	130	22	89	11	90	20	80	15	32	7	580	101

太字は重災害事故(内数)
下段は前年度



19 学校給食実施状況

平成30年5月1日現在

校種	区分	学校数	完全給食		補食給食		ミルク給食		計	
			実施校数	実施率	実施校数	実施率	実施校数	実施率	実施校数	実施率
小学校	京都府	206	206	100%	0	0%	0	0%	206	100%
	京都市	159	159	100%	0	0%	0	0%	159	100%
	計	365	365	100%	0	0%	0	0%	365	100%
中学校	京都府	92	58	63.0%	0	0%	0	0.0%	58	63.0%
	京都市	67	65	97.0%	0	0%	1	1.5%	66	98.5%
	附属中学校	4	0	0.0%	0	0%	0	0.0%	0	0.0%
	計	163	123	75.5%	0	0%	1	0.6%	124	76.1%
義務教育 学校	京都府	1	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
	京都市	6	6	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	100.0%
	計	7	7	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	100.0%
夜間定時 制高校	京都府	6	4	66.7%	2	33.3%	0	0%	6	100.0%
	京都市	2	2	100%	0	0%	0	0%	2	100.0%
	計	8	6	75.0%	2	25.0%	0	0%	8	100.0%
特別支援 学校	京都府	11	11	100%	0	0%	0	0%	11	100.0%
	京都市	5	4	80.0%	0	0%	1	20.0%	5	100.0%
	計	16	15	93.8%	0	0%	1	6.2%	16	100.0%
計	京都府	320	280	88%	2	0.6%	0	0.0%	282	88.1%
	京都市	239	236	98.7%	0	0%	2	0.8%	238	99.6%
合計		559	516	92.3%	2	0.4%	2	0.4%	520	93.0%

備考 ※ 国立、私立除く。

※ 通学区域が病院入院・医療センター入所が対象となっている特別支援学校あるいは高等部のみの特別支援学校を除く。

※ 分校は1校とする。京都府は京都市を除く公立学校。

※ 週3回以上学校給食を実施している学校を対象とする。

20 平成29年度 学校給食における栄養摂取状況

(1) 小学生

区分	エネルギー	たん白質	脂肪エネルギー比	ナトリウム 食塩相当量	カルシウム	鉄	ビ タ ミ ン				食物繊維	マグネシウム	亜鉛	
	(kcal)	(g)	(%)	(g)	(mg)	(mg)	A (μgRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	(g)	(mg)	(mg)	
	小学校	平均摂取量	636	25.0	28	2.4	334	2.3	244	0.40	0.51	28	4.3	91
	基準量小学校中学年	640	24.0	25~30%	2.5以下	350	3.0	170	0.40	0.40	20	5	80	2.0
	充足率 (%)	99	104			95	76	143	100	129	139	86	113	153

備考 ※ 小学校の中学年を対象とする。

※ 学校給食栄養報告(6月及び11月分)による。

(2) 中学生

区分	エネルギー	たん白質	脂肪エネルギー比	ナトリウム 食塩相当量	カルシウム	鉄	ビ タ ミ ン				食物繊維	マグネシウム	亜鉛	
	(kcal)	(g)	(%)	(g)	(mg)	(mg)	A (μgRE)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	(g)	(mg)	(mg)	
	中学校	平均摂取量	772	29.9	25	2.8	361	2.8	275	0.50	0.55	34	4.9	110
	基準量中学校全学年	820	30.0	25~30%	3以下	450	4.0	300	0.50	0.60	35	7	140	3.0
	充足率 (%)	94	100			80	71	92	100	90	97	76	79	116

備考 ※ 中学校の全学年を対象とする。

※ 学校給食栄養報告(6月及び11月分)による。

21 平成29年度 学校給食における食品群別摂取状況

(1) 小学生

区 分	平均摂取量 (g)	基準量 小学校中学年 (g)	充足率 (%)
小麦粉製品(パン・麺)	14.0	パンの場合 50	
小麦粉製品(主食以外)	2.3	5	46
米 等	58.8	米飯の場合 70	
牛 乳	200.0	206	97
い も 及 び 澱 粉	22.4	30	75
砂 糖 類	3.2	3	107
豆 類	2.1	5	42
豆 製 品 類	11.6	16	73
種 実 類	0.4	3	13
緑 黄 色 野 菜 類	29.8	23	130
そ の 他 の 野 菜 類	61.9	70	88
果 物 類	8.6	32	27
き の こ 類	2.1	4	53
藻 類	0.5	2	25
魚 介 類	15.5	16	97
小 魚 類	0.8	3	27
肉 類	24.2	15	161
卵 類	4.5	6	75
乳 類	3.6	4	90
油 脂 類	3.3	3	110

備 考 ※ 小学校中学年を対象とする。

※ 学校給食栄養報告(6月及び11月分)による。

(2) 中学生

区 分	平均摂取量 (g)	基準量 小学校中学年 (g)	充足率 (%)
小麦粉製品(パン・麺)	11.5	パンの場合 80	
小麦粉製品(主食以外)	3.2	9	36
米 等	85.7	米飯の場合 100	
牛 乳	199.3	206	97
い も 及 び 澱 粉	23.7	35	68
砂 糖 類	4.5	4	113
豆 類	1.8	6	30
豆 製 品 類	17.0	18	94
種 実 類	0.4	3.5	11
緑 黄 色 野 菜 類	39.8	35	114
そ の 他 の 野 菜 類	75.9	82	93
果 物 類	10.3	40	26
き の こ 類	2.2	4	55
藻 類	0.6	4	15
魚 介 類	20.9	21	100
小 魚 類	0.3	3.5	9
肉 類	30.7	19	162
卵 類	3.2	12	27
乳 類	4.2	6	70
油 脂 類	3.8	4	95

備 考 ※ 中学校全学年を対象とする。

※ 学校給食栄養報告(6月及び11月分)による。

22 平成30年度 体育・スポーツ、健康安全教育研究推進校等

○京都府指定校

領域等	学校名	研究主題(テーマ)	備考(年度・種別)
学校体育	木津川市立 加茂小学校	「児童が、教え、認め、高め合う中で運動する充実感と自己肯定感の持てる体育授業を目指して」～主体的・対話的で深い学びに向けた体育授業への工夫改善～	平成30年～3年間 京都府小学校教育研究会体育科研究協力校
健康安全	相楽東部広域連 合立和東小学校	自他の生命の尊さを理解し、生涯にわたって心身共に健康で安全に生き抜く実践力を身に付けた児童の育成	平成28・29・30年度京 都府小学校教育研究会健康安全教育研究 協力校
食育	長岡京市立 長岡第七小学校	“つなげよう 人・食・郷土 主体的な児童の育成 ～未来につづく 虹のかけ橋～”	平成30年度京都府食 に関する指導充実事 業指定校
	長岡京市立 長岡第二中学校	「誰も除外しない、どの子も見捨てない ～食育の視点から子どもの支援を考える～」	
	宇治市立 小倉小学校	効果的な食に対する正しい知識の習得と望ましい食習慣の確立について	
	宇治市立 西大久保小学校	健やかな心身と豊かな人間性を育む食育の推進	
	城陽市立 寺田南小学校	望ましい食習慣を身につけ、健康的な生活を自ら実践する能力と態度を育成する	
	八幡市立 有都小学校	「食」を通して自ら学び、互いに考えを深め合い、自ら実践する子の育成 ～家庭・地域とのつながりを大切に食育～	
	精華町立 東光小学校	望ましい食生活の基礎・基本と食習慣を身に付け食事を通して自らの健康管理ができる児童の育成 ー楽しい給食の実施と「食」に関する指導の充実を通してー	
	亀岡市立 吉川小学校	食育に関する正しい理解を深め、望ましい食習慣を自ら実践する能力と態度の育成	
	南丹市立 園部第二小学校	食に関する正しい知識と、望ましい食習慣を身に付けた児童の育成	
	綾部市立 吉美小学校	家庭・地域と連携し、よりよい食生活について自ら考え、実践しようとする児童の育成	
	舞鶴市立 白糸中学校	生涯にわたり、心身ともに健康に過ごすために、食に関する知識と食を選択する力を身に付け、実践できる生徒を育成する	
	京丹後市立 大宮中学校	ふるさとを愛し、地場産物に誇りをもつ生徒の育成 ～地域の良さを知り守っていこう～	

23 平成30年度 京都府健康教育推進優良校表彰(健やか賞)被表彰校一覧

学 校 名	概 要
京都市立朱雀第一小学校	<p>『すこやかタイム』『かがやきタイム』『基本的な生活習慣に関する実態調査』『たてわり活動』『歯磨きの習慣化』などの実施をとおして、自分の身体に関心を持ち、児童が主体的に健康づくりに取り組めるような健康安全教育を推進している。</p> <p>また、年4回の避難訓練に加え、年11回のシェイクアウト訓練を行っている。シェイクアウト訓練では、特に児童の自助・共助の意識を向上させるために、様々な状況のもとで訓練を実施している。</p>
京都市立高野中学校	<p>歯の健康教育と生活習慣の見直しを積極的に推進している。歯科検診前に、「事前問診票」を活用することで、生徒自らが自分の歯や口の中について興味や関心を持たせるとともに、『歯周疾患予防（ブラッシング指導）Ⅰ』や『歯周疾患予防（臨時歯科検診&ブラッシング）Ⅱ』として、専門家に丁寧に指導をしてもらうことで、日頃の自分の歯磨きを見直す機会となっている。</p> <p>また、『高野中学校ブロックセーフ・スクール』の取組では、小中連携で行う安全・防災教育の推進を行っている。</p>
舞鶴市立吉原小学校	<p>各学年において、発達段階に応じた食に関する指導に積極的に取り組んでいる。</p> <p>地域の協力を得て、地元で取れた魚を使っの「魚のさばき方教室」を行ったり、給食の食材に触れることを目的として、「豆のさやむき体験」を実施する等、体験的な活動を積極的に取り入れ、食の大切さや生産者への感謝の気持ちを理解することを目指している。</p>
相楽東部広域連立和東中学校	<p>特徴的な取組として、自らの身体に関心を持ち、健康を意識する生徒の育成を目指し、アンケート調査や骨密度測定を計画的に行っている。</p> <p>生活習慣に関するアンケート調査の結果を分析し、柔軟性の低さや運動不足、姿勢の悪さがケガの発生原因と関係していると考え、それらを改善するために体育授業や部活動でストレッチ及び体幹トレーニングを導入している。</p>
舞鶴市立白糸中学校	<p>「健康」と「食」の取組を推進している。具体的には、地場産物の魚や野菜を取り入れた献立の際に、行事食や食事マナーなどについて、給食時間に校内放送を行ったり、各教科において地場産物を活用した授業等を行うことで、生徒の地産地消への関心を高めている。</p> <p>また、保健体育科においては、長期休業中にスポーツ記事に関わるレポートの作成をしたり、『筋肉貯金プロジェクト』などに取り組んでいる。</p>